

# # ETS2 Ferry Assist 導入・使用説明書

## ## はじめに

ETS2 Ferry Assist は、Euro Truck Simulator 2 の Project Japan MAP で遊ぶ際に、目的地までのフェリー乗船ルートを音声で教えてくれる便利なツールです。「どこ行きのフェリーに乗ればいいの?」と聞くだけで、最適なフェリールートを教えてくれます。

## ## 動作環境

- Windows 11
- .NET 8 ランタイム
- VOICEVOX(音声合成エンジン)
- Vosk(音声認識エンジン)のモデルファイル

## ## インストール手順

### 1. 必要なソフトウェアのダウンロードとインストール

#### 1-1. .NET 8 ランタイムのインストール

### 1. 以下の URL から Microsoft .NET 8 ランタイムをダウンロードします:

<https://dotnet.microsoft.com/download/dotnet/8.0>



### 2. 「.NET デスクトップランタイム」の「Windows x64」をクリックしてダウンロードします。

### 3. ダウンロードしたファイル(windowsdesktop-runtime-8.x.x-win-x64.exe)を実行し、画面の指示に従ってインストールを完了します。

## #### 1-2. テレメトリデータ取得用の plugin ダウンロードと設置

### 1. 以下の URL にアクセスします:

<https://github.com/RenCloud/scs-sdk-plugin/releases/tag/V.1.12.1>

2. Assets にある release\_v\_1\_12\_1.zip(下図の赤枠部分)をダウンロードします:

### V. 1.12.1 Latest

RenCloud released this Sep 22, 2023    V.1.12.1    d7216cb

Fix: check against race condition while converting data [#110](#) [#117](#)

This should make debugging possible (finally [#37](#)) and should fix sometimes happening crashes for some.

#### ▼ Assets 3

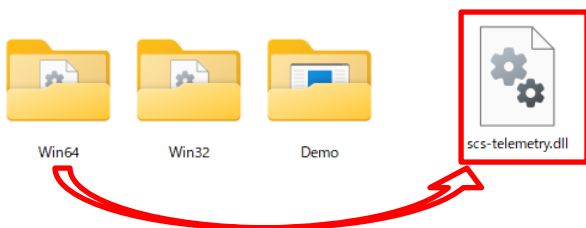
[release\\_v\\_1\\_12\\_1.zip](#)

[Source code \(zip\)](#)

[Source code \(tar.gz\)](#)

3. ダウンロードが終わったら release\_v\_1\_12\_1.zip を展開し、Win64 フォルダ内の「scs-telemetry.dll」を ETS2 インストールフォルダ(例: Euro Truck Simulator 2¥bin¥win\_x64¥plugins)にコピーまたは移動します:

※plugins フォルダがない場合は新規に「plugins」という名前でフォルダを作成し、その中に入れてください。



## ### 1-3. VOICEVOX のダウンロードとインストール

1. 以下の URL から VOICEVOX をダウンロードします:

<https://voicevox.hiroshiba.jp/>



#### 特徴

- 商用・非商用問わず無料 (※1)
- すぐに使えるソフトウェア (※2)
- イントネーションの詳細な調整が可能
- 喋り声で歌えるハミング機能搭載

※1 詳しくは各キャラクターの利用規約をご確認ください  
※2 Windows / Mac / Linux に対応

[ダウンロード](#)  
Version 0.7.3.0

2. 「ダウンロード」ボタンをクリックし、最新版のインストーラーをダウンロードします。

3. ダウンロードしたファイル(VOICEVOX.installer.\*.exe)を実行し、画面の指示に従ってインストールを完了します。

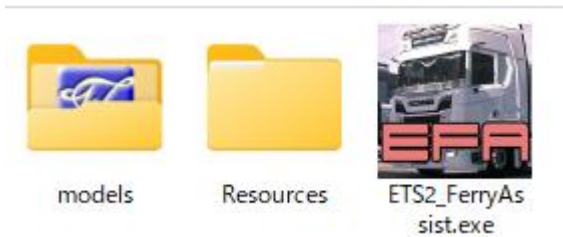
- インストール完了後、一度 VOICEVOX を起動して正常に動作することを確認しておくで安心です。
- VOICEVOX のインストール先フォルダをメモしておくで、後の設定がスムーズに行えます。  
(通常は `C:¥Program Files¥VOICEVOX` です)

4. VOICEVOX を一旦終了します。

## ### 2. ETS2 Ferry Assist のインストール

1. ダウンロードした ZIP ファイル(ETS2\_FerryAssist.zip)を任意の場所に展開します。

- デスクトップや、ゲームのツールを保存しているフォルダなどがおすすめです。
- 展開後、以下のようなフォルダ構成になります：



ETS2\_FerryAssist/

- └── ETS2\_FerryAssist.exe (メインの実行ファイル)
- └── Resources/
  - └── ferry\_routes.db (フェリールートのデータベース)
- └── models/
  - └── これは削除してください.txt

## ### 3. Vosk モデルのダウンロードと設置

1. 以下の URL から Vosk の日本語モデル「vosk-model-small-ja-0.22」をダウンロードします：

<https://alphacephei.com/vosk/models>

alphacephei

Alpha Cephei GitHub Research

### Models

We have two types of models - big and small, small models are ideal for some limited task on mobile applications. They can run on smartphones, Raspberry Pi's. They are also recommended for desktop applications. Small model typically is around 50Mb in size and requires about 300Mb of memory in runtime. Big models are for the high-accuracy transcription on the server. Big models require up to 16Gb in memory since they apply advanced AI algorithms. Ideally you run them on some high-end servers like i7 or latest AMD Ryzen. On AWS you can take a look on c5a machines and similar machines in other clouds.

Most small model allow dynamic vocabulary reconfiguration. Big models are static the vocabulary can not be modified in runtime.

### Model list

This is the list of models compatible with Vosk-API.

To add a new model here create an issue on Github.

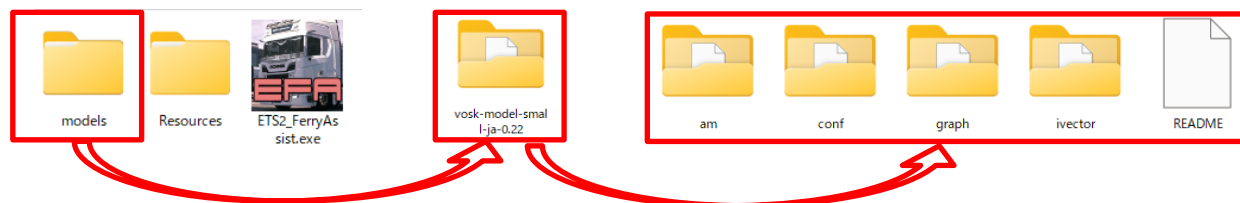
Model	Size	Word error rate/Speed	Notes	License
<b>English</b>				
<a href="#">vosk-model-small-en-us-0.15</a>	40M	9.85 (librispeech test-clean) 10.38 (tedlium)	Lightweight wideband model for Android and RPi	Apache 2.0
<a href="#">vosk-model-small-sv-rhasspy-0.15</a>	289M	TBD	Repackaged model from Rhasspy project	MIT
<b>Japanese</b>				
<a href="#">vosk-model-small-ja-0.22</a>	48M	9.52(csj CER) 17.07(ted10k CER)	Lightweight wideband model for Japanese	Apache 2.0
<a href="#">vosk-model-ja-0.22</a>	1Gb	8.40(csj CER) 13.91(ted10k CER)	Big model for Japanese	Apache 2.0

2. 下の方へスクロールし、**Japanese** の下の「vosk-model-small-ja-0.22」をダウンロードします。

3. ダウンロードした ZIP ファイル(vosk-model-small-ja-0.22.zip)を展開します。

4. 展開されたフォルダ「vosk-model-small-ja-0.22」の中身をすべて、ETS2 Ferry Assist の「models」フォルダにコピーします。

- 「models」フォルダ内の「これは削除してください.txt」は削除してください。
- コピー後、「models」→「vosk-model-small-ja-0.22」→「am」「conf」「graph」などのファイルフォルダ構成が正しい状態です。



## ## 初回設定と使用方法

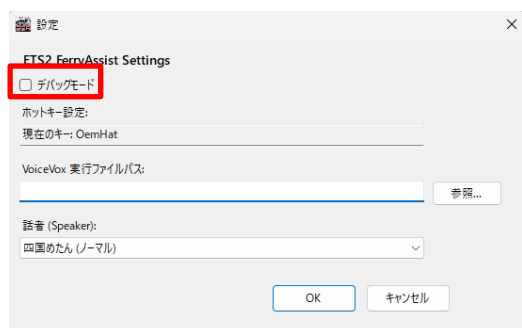
### ### 1. アプリケーションの起動と初期設定

1. `ETS2\_FerryAssist.exe` をダブルクリックして起動します。

2. VOICEVOX が自動的にバックグラウンドで起動した後、設定画面が表示されます：

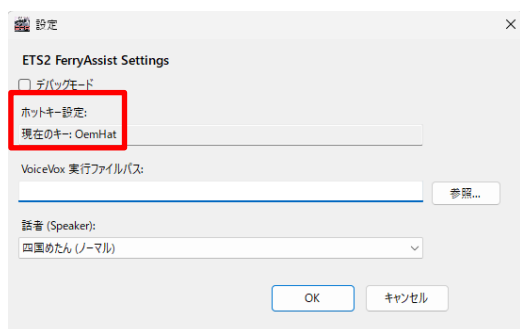
- 「デバッグを有効にする」チェックボックスは、通常は**外しておく**ことをお勧めします。

(問題が発生した場合のみチェックを入れてください。チェックを入れるとデバッグ用コンソールが表示されます)

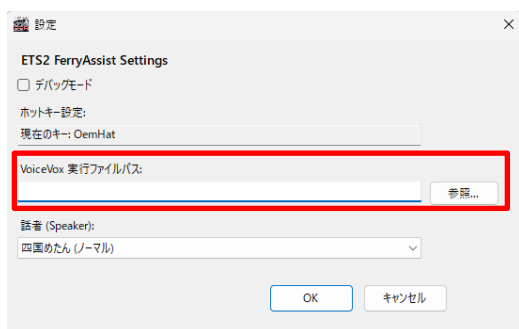


- 「ホットキー設定」で、音声入力を開始するためのキーを設定します。

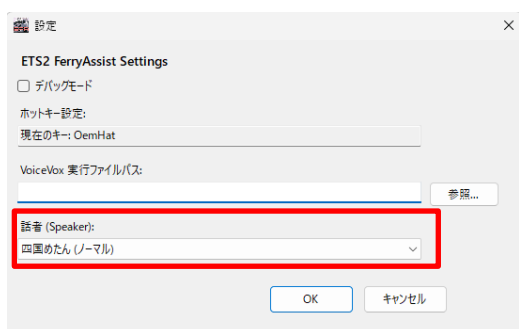
お好みのキー(F10 など)を選択してください。このキーを押すことでアプリに乗船ルートを知ることができます。



- 「VOICEVOX 実行ファイルパス」右端の「参照」ボタンをクリックし、VOICEVOX の実行ファイル (VOICEVOX.exe) を選択します。通常は `C:\Program Files\VOICEVOX\VOICEVOX.exe` にあります。  
VOICEVOX.exe 以外のファイルを選択しても次に進めませんので、必ず VOICEVOX.exe が選ばれていることを確認します。



- VOICEVOX のパスを選択後、暫くすると「話者 (Speaker) 選択」プルダウンメニューから、VOICEVOX で使用できる話者の中から好みの声を選択できるようになります。プレイ中でも設定画面から話者を変更することも可能です。



3. すべての設定が完了したら「OK」ボタンをクリックします。
  - これらの設定は設定ファイルに保存されるので、次回以降は改めて設定する必要はありません。
4. OK ボタンを押すと Vosk の音声トレーニングが行われます (環境によって数秒～数十秒かかります)。
  - すべての準備が整うと「フェリー乗船サポートツールを起動しました。」という音声で 2. で選択した話者の音声で流れます。

## ### 2. 使用方法

1. Euro Truck Simulator 2 の Project Japan MAP で、フェリールートを確認したい時：
  - 設定したホットキー (例: F10) を押します。
  - 「どうぞ」という音声が出たら、「どこ行きのフェリー？」や「どのフェリー？」など、「どこ」や「フェリー」を含むフレーズで質問します。
2. アプリケーションが音声で回答します：
  - フェリーを使用するルートの場合: 「新門司港から大阪南港経由で金沢港行きのフェリーに乗船してください」のように案内します。
  - フェリーを使用しないルートの場合: 「この区間はフェリーは使用しません」と応答します。
3. アプリケーションは常にシステムトレイに常駐しています:

- 設定を変更したい場合は、システムトレイのアイコンを右クリックして「設定」を選択します。
- アプリケーションを終了する場合は、以下のいずれかの方法を使用します：
  - ホットキーを押して「終わり」または「終了」と発話する
  - システムトレイのアイコンを右クリックして「終了」を選択する
  - 最小化されているコンソールウィンドウを閉じる

## ## トラブルシューティング

### ### 音声認識がうまく動作しない場合

1. マイクが正しく接続され、Windows 上で適切に設定されているか確認してください。
2. ホットキーを押した後、「どうぞ」の音声が出てから話し始めてください。
3. 「どこ」や「フェリー」という単語を必ず含めて質問してください。
4. 静かな環境で、クリアな発声を心がけてください。

### ### VOICEVOX が起動しない場合

1. VOICEVOX 実行ファイルのパスが正しく設定されているか確認してください。
2. VOICEVOX が単体で起動できるか確認してください。
3. アプリケーションを再起動してみてください。

### ### アプリケーションがクラッシュする場合

1. .NET 8 ランタイムが正しくインストールされているか確認してください。
2. Vosk モデルが指示通り正しく配置されているか確認してください。
3. 「デバッグを有効にする」にチェックを入れて再起動し、表示されるコンソールでエラーメッセージを確認してください。

## ## FAQ

**\*\*Q: 前回設定した VOICEVOX のパスやホットキー、話者は保存されますか？\*\***

A: はい、設定は保存されるので次回起動時に再設定する必要はありません。

**\*\*Q: ETS2 の他の MAP でも使えますか？\*\***

A: このツールは Project Japan MAP 専用で作られているため、他の MAP では正しく動作しません。

**\*\*Q: 日本語以外の言語でも使えますか？\*\***

A: 現在のバージョンでは日本語のみ対応しています。

**\*\*Q: ゲームの起動前と後、どちらでこのアプリを起動すべきですか？\*\***

A: どちらでも問題ありませんが、ゲーム起動前にアプリを起動しておくのが便利です。

**\*\*Q: 音声合成エンジンは変更できますか？\*\***

A: 現在のバージョンでは VOICEVOX のみ対応しています。

---

問題が解決しない場合や、その他のご質問がある場合は、私(ダーさん)までお問い合わせください。